

日刊 磐城時報

石城支店 磐城支店 水戸支店 仙台支店 盛岡支店 青森支店 弘前支店 八戸支店 大館支店 秋田支店 山形支店 米沢支店 鶴岡支店 上野原支店 新庄支店 花巻支店 盛岡支店 青森支店 弘前支店 八戸支店 大館支店 秋田支店 山形支店 米沢支店 鶴岡支店 上野原支店 新庄支店 花巻支店

坑夫組合の要求書

愈々提出に決す

争議も起しかねまじき形勢 風雲急なる磐城炭礦

日本礦夫組合石城支部では過般要求書提出のホツを堅め来る十日 磐城炭礦株式會社が組合に制定三日會社側につきつる事とな 發表した退職手當金支給額が合つた、もしこの要求が全部拒絶 本社位である、これが改正方される事となれば組合の面目丸 及び賃銀値上、米の原價配給方つたれとなつたので會社側の態度 等を幹部會で決議し去る七日會が強硬の場合組合側は同盟罷 社に迫る等であつたが種々の都業まで進み事は必定とみよみら 合上未だ提出せしむる所會社側既にその準備として宣傳ビラ 側ではこの要求を全部拒絶する等の製作にとりかかつたが免に らしい形勢なので組合では愈々角一問題に免かれぬ形勢である

猪狩署長の訓戒で 一同營業に就く

或る程度まで樓主も保護 せればならぬ猪狩署長談

無断逃走して自由廢業の目的で署長は樓主に對しては警察で命 東京上野署に泣き込んだ平町遊技場を必ず實行せしめ 廊萬歲樓事松永テウ方抱え娼妓から五名と眞面目に營業に就く 萬華事白庭ヨウ(二六)萬龍事千(二六)と訓戒を與へたので一同納 歳ミヨ(二六)双葉事佐野ヨシイ得し同日から營業につ 事(二)寶龍事塚本キヌ(二)音珍らしい一種の争議も解決し 丸事今野ハル(二九)の五名は八だが、猪狩署長は語る「娼妓の 日午後引取人なる榎山謙氏に引言分は我儘の嫌ひがある、法律 渡さず同日歸平、九日平署片寄で貸座敷業を認めてゐる以上營 警部補が五名の娼妓を取調べた業主も相當保護せねばならぬ事 處、右五名の言ふ處は往々にして勿論でこの点から今度の出来 て權利のみ主張し義務觀念を忘事については双方に訓戒を與へ 却してゐる傾きがあるので猪狩た、逃走した娼妓は無断外泊の

大瀧から 入山に分水

八日認可さる

入山採炭會社が工業用並に従業 員の飲料及び湯本町上水道に 供給する爲め大瀧江筋より一 十錢で平均三圓七十錢である

刺刀の詐欺販賣に 引か、つた整理課長

狼狽して平署にかけ込む

新潟縣北魚沼郡小千谷町當時東 京本所須崎町平澤佐太郎(三) 九)群馬縣多賀郡吉井町生れ東 京市淺草區草川戸平井興市(二) の講話其他がある

四倉漁獲高

石城郡四倉漁の本年第二期に於 ける漁況は昨年同比に比し著 しく好況を示し二十六萬一千六 百四十四貫、價格十五萬五千四 百六十六貫四十五貫、價格に於て 四萬二千五百八十八圓の大増加 を示した、其内鯉漁は十萬九千 七百五十三圓で昨年の漁船一隻 漁獲高四千圓内外に比べ本年は 七千圓の大漁、大船の如きは一 萬五、六千圓の漁獲とあげた

夏井夏期校

夏井村夏 期校は十一日午前八時開校式 舉行する筈で久野顯榮、阿部 崇順、鈴木積善、川崎文治各氏 豐漁であつた

競争激甚なるにつれ 頻發する自動車事故

而も營業共倒れの有様 平署で對策講究中

最近平警察署管内に於ける自動平、四ツ倉間の如き四人の營業 車網は驚くべき程の發達を遂げ者が二十數臺の車を出、競争を 現在營業乗用車は五十一臺の多續けつ、もつたが最近に至つて は達し自家用車六臺、更に營業益々露骨になり賃銀の値下げに 業用貨物車七臺、自家用貨物車行ひ現在では平、四ツ倉の如き 十二臺、合計七十八臺の自動車僅か廿五錢で全國一自動車の安 が運轉されつゝあるが、更に營い處として驚かされてゐるが同區 業を許可されてゐるもので未檢問は六マイル餘あり一マイル四 查車臺數が十四臺ありこれを合錢で營業をなしてゐる現狀で平 すれば九十二臺の多きに達し營業では競争の盛んになるに従つ て業用自動車の如き同管内人力車で事故、頻出するもので競争の防 止策に就て目下講究中である

梅ヶ平新坑 八月中着炭

磐崎村小野田炭礦梅ヶ平坑では 過般來新斜坑を開鑿中であつた が來る八月中旬から採炭の見込 みである

踏切で轢死

平町一丁目高瀨勝男氏は數日前 から夜間の散歩客の需に應じ て街路を漫遊を畫いてゐるが踏 切場所平町四丁目柴田書店附 近で氏の俊英なる畜流は一般を 驚かしてゐる

脱衣をねらふ 避暑地荒し

小名濱で捕はる 上遠野村字根岸農雲東瀨吉(二) 野口榮次郎(五七)は八日午後四 野口榮次郎(五七)は八日午後四 野口榮次郎(五七)は八日午後四 野口榮次郎(五七)は八日午後四

鮫電對灌漑民の 提携問題成行(二)

これがため組合員等は勸業銀 行より莫大な負債を負ふ事なれ 此の儘放任すれば灌漑民は 美田を賣り住み馴れた家を 人手に渡す程の悲境に沈淪せ んとする折柄星一氏が傍觀措 くと能はすして、大正二年同 年の幹旋により元利總計四十萬 圓に切りつゝ、縣の慈善救済 基金の金利高低に拘らず農工 銀行より年七分を以て預り明 治八十五年即ち四十一年賦 償還して決濟する事に一切 決定した、然るに大正八年林 田龜太郎氏が鮫川本流が發電

等に於て海水浴客が脱いでたぐ 衣類の現金、時計其他を窃取 してゐたのを小名濱松本警部補 に探知され逮捕の上平署で取調 中である

### 夏の履物のセルロイド張下駄の大宣傳

夏の履物として最も理想的な履心地の良き高級履物を皆様に御勧め致します。御中元用には最も理想的で御座います是非一度御高覧願います

關東和合會石城代理店  
勇屋はき物店

平町四丁目(電話三三七)

### 石川亭の柳川

お蔭様で開始以來非常な評判を蒙つてゐます。何卒御最負の程願ひ上げます

御一人前 四十錢

田町(電話四三三番)

### 醬油と味噌

福島縣平町 山崎合名會社  
電話(營業部専用)一〇番  
(一般用)二七番  
振替東京一九七五五番  
上野車坂四三  
東京支店  
電話 下谷五七二番  
振替東京六八三二番

健腦強精、美血 新藥「神活」  
進んで頭腦明晰、元氣旺盛、精力絶倫を望む人は「神活」に依つて満足せらるべし  
本舖 株式會社松田博愛堂  
代理店 平町一丁目 大平屋藥店  
電話 六四二番

舊盆特別大興行  
當る舊十四日より五日間短期興行  
毎日晝夜公開

# 大久保産物衛生

本映畫協定料金打破  
破格入場料  
二等 四〇〇  
一等 六五〇  
特等 八〇〇  
小人各等半額  
平 館

悪性皮膚病、花柳病、淋病、梅毒、皮膚病、性病、皮膚科、泌尿科、外科、婦科、小児科、産婦人科、衛生試験部(理化學的検査)

## ゼンビ

特設 平町 城内藥局  
電話 四〇番

降つても洋傘、照つても洋傘  
絹張傘 貳圓五拾錢ヨリ  
贈答品靴下半打入 壹圓也  
ホワイトシヤツ 壹圓也  
海水浴着 廿八圓也  
其他格安品澤山取揃ひてありませう。夕涼の折ラジヲを開きに御立寄り願ひます。

### 大谷時計病院

洋品部  
電話 一九番

過般來弊店にて賣出しました貳圓五拾錢の男朱子洋傘の内貳拾本程不良品が有りましたのを氣付かず販賣致しましたから右不良品を御買求めの方は完全な新品と御取替致したいと思ひますから恐れ入りますが御申出又は御持参願ひます。御不便の所にて御困りの方は御手紙を戴けば取替いて御送り致します。

### ツルヤ洋品店

平町四丁目(電話百四十番)

◎簡易の金融—誠意と堅實 ◎趣味の貯蓄—共存と共榮  
▲絶へず會員を募ります ▲何時でも御申込下さい  
大藏省 許 磐城無盡商會  
本店植田町本丁 支店平町中丁

### 病院組織

内科	院長 醫學博士 新井 寛治
外科	部長 醫學博士 渡部 桂太郎
皮膚泌尿科	部長 醫學博士 村 淳
婦科	部長 醫學博士 秋 善直
産婦人科	部長 醫學博士 野 直
衛生試験部(理化學的検査)	主任 醫學博士 新井 寛治
藥劑局	局長 醫學士 本 忠治
病院長	醫學士 澤 孝平
診察無料	

### 磐城共濟病院

平町(電話六四一番)

◎往診 何時にても致します  
◎入院 料 金貳圓參拾錢也 附付  
◎共濟會員 一日 金貳圓參拾錢也 附付  
◎一般患者 一日 金貳圓參拾錢也 附付  
◎看護婦募集す

### 自製靴一割引

期間 八月一日ヨリ 八月十五日マデ  
今が買ひ時!!!  
大塚支店 運動具部  
電話 七〇二番

### 阿部石炭商店

平驛前 電話 二三七番

ステキに良い石炭とコークス  
ステキに安い石炭とコークス  
ステキに理想的な石炭とコークス  
物は試し是非一俵御使ひ下さい。如何に廣告よりも實物が優れて居るかわかりませうから……